

ハーブ講座を開催しました



野馬土の新聞

(Web版)

2020年8月号

特定非営利活動法人
野馬土

相馬市石上字南白髭320
TEL.26-8437
FAX.26-8203

夏バテ&熱中症に注意!



七月二日午前十時よりカフェ野馬土にてハーブ講座を開催しました。昨年度もお世話になった宮城県仙台市の「ハーブ工房 まーじよらむ」の阿部 薫先生にご指導をいただき、ハーブの化粧水&ビネガーを作りました。ハーブは自然治癒力を高め、心や身体を癒してくれる効能があります。初めにハーブ(香り)の特徴や効能を学び、好きな香りの精油で化粧水をつくりました。約二〇〇mlの化粧水は、紫外線が気になる今の季節にパシャパシャ使えるさっぱりタイプ。ビネガーはハイビスカス&ローズヒップにリンゴ酢を加えるだけで完成です。水や炭酸水で割って飲むもよし!オリブオイルと混ぜてドレッシングにするもよし!の万能調味料です。製作後はランチ交流で楽しいひとときを過ごしました。



『きずな事業』モニター会

野馬土では、今年新しく、視察などで小高区金谷の展示施設・グリーンヴェイルドを訪れる方を対象に福島の魅力に触れることのできる手作り体験事業を始めることになりました。お米や菜の花をはじめとする地元の食材や特産物を活かした調理体験やふるさとのクリエイターが手掛けるものづくりなどに親しんでもらう計画です。カフェ野馬土で開催してきた人気企画の講師にご協力いただき、七月二十三日に桃の花の飾り巻き寿司、二十九日にハーバリウムでつくるお花のボールペンのモニター体験を実施しました。スタッフ側の段取りのレクチャーを受けながら、秋からの受け入れ開始に向け、宣伝用の写真や動画の撮影を行いました。その他、米粉のスイーツやピザ作り、藍染め体験なども企画中です。



ロボットテストフィールド見学

七月二十八日、南相馬市のロボットテストフィールドを見学して来ました。広大な敷地は、東京ドーム十個分、ディズニーランドの敷地面積とほぼ変わらない五十haです。施設内では陸・海・空のフィールドロボットの実証実験や訓練をすることができ、「廃炉」農林水産「医療」再エネ「ロボット」航空宇宙の六つの取組を軸にしているとのこと。当日はあいにくの雨で試験用プラントの見学はできませんでしたが、研究棟から見える各エリアの説明を受けました。初めて見る施設に参加者一同興味津々で見学して来ました。



ハンドメイド教室(扇子作り)

七月十七日、カフェ野馬土にてハンドメイド教室を開催しました。今回は布で作るファブリック扇子を作製、宮城県仙台市の「フランスカルチャーサロンラヴェルヴィ」横田陽子さんにご指導をいただきました。まずは生地選びから。先生が用意してくれた生地の中から好きな柄を選びます。選んだ生地糊付けをして少しパリッとした状態にしたら、布を張り付けるために扇子の骨を固定していきます。初めての体験にとまどいながらも黙々と作業を進め、予定時間より少し早く終了。完成した扇子は、まるでお店に売っているような出来ばえでみなさんに大満足していただけました。今年の夏は雨の日が多く、残念ながらせっかく作った扇子の出番がなかなかありませんでしたが、梅雨明け後は連日の猛暑!手作り扇子を活用しながら暑さ対策を万全にしていきたいです。



第二回 特定非営利活動法人 野馬土理事会

七月三十一日午後二時より、第二回特定非営利活動法人野馬土理事会を開催しました。主に「ふるさと・きずな維持再生支援事業」ぶくしま未来基金助成金について協議しました。事業の採択はされたものの、交流を主体とする事業のため、新型コロナウイルスの感染者数が増加している状況の中で計画通りに進まないことが予想されます。その時々状況に応じて臨機応変に対応し、感染症対策に十分な配慮をしながら実施していくということが話し合われました。

